



2022年2月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（非連結）

2021年7月13日

上場会社名 バリオセキュア株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4494 URL <https://www.variosecurer.net/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 稲見 吉彦
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役社長室長 (氏名) 磯江 英子 TEL 03 (5577) 3284
 四半期報告書提出予定日 2021年7月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年2月期第1四半期の業績 (2021年3月1日～2021年5月31日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年2月期第1四半期	647	3.1	184	△13.4	171	△13.9	118	△14.4	118	△14.4
2021年2月期第1四半期	628	—	213	—	198	—	138	—	138	—

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2022年2月期第1四半期	31.37	29.90
2021年2月期第1四半期	37.06	37.06

(注) 2020年2月期第1四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、2021年2月期第1四半期の対前年同四半期増減率を記載しておりません。

(2) 財政状態

	資産合計	資本合計	資本合計比率
	百万円	百万円	%
2022年2月期第1四半期	7,044	3,927	55.8
2021年2月期	7,216	3,949	54.7

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年2月期	—	0.00	—	39.44	39.44
2022年2月期	—	—	—	—	—
2022年2月期 (予想)	—	0.00	—	40.44	40.44

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2022年2月期の業績予想 (2021年3月1日～2022年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,649	4.1	782	2.4	732	3.4	507	3.3	134.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(2) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2022年2月期1Q	3,771,440株	2021年2月期	3,766,620株
2022年2月期1Q	29株	2021年2月期	－株
2022年2月期1Q	3,768,531株	2021年2月期1Q	3,726,600株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料「1. 当四半期決算に関する定性的情報（4）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 経営成績に関する説明	1
(2) 財政状態に関する説明	1
(3) キャッシュ・フローの分析	2
(4) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 要約四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 要約四半期財政状態計算書	3
(2) 要約四半期損益計算書及び要約四半期包括利益計算書	5
(3) 要約四半期持分変動計算書	7
(4) 要約四半期キャッシュ・フロー計算書	8
(5) 要約四半期財務諸表に関する注記事項	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に向けて、大手製薬会社によるワクチン開発及びその普及への期待があったものの、未だ収束の見通しが立たない状況となっており、感染者数の再拡大や長期化による景気の失速懸念から、先行きが不透明な状況が続いております。

当社を取り巻くセキュリティサービス市場の環境としては、多様化するサイバー攻撃、長期化する新型コロナウイルス感染症の拡大防止策として普及するテレワーク環境を狙う攻撃により、企業におけるセキュリティ対策に向けた投資需要が引き続き拡大しております。

特にこれまで需要の中心であった超大手、大手企業のみならず、全国的なテレワークニーズに伴い、従来セキュリティ対策には比較的消極的であった中堅、中小企業における新規導入需要も増加しており、自社での運用・管理が困難である企業がセキュリティベンダーへ運用や監視をアウトソーシングする傾向にある中、市場全体としても堅調に拡大しているものと認識しております。

また、当社では、部材の調達に関連して、世界的な半導体供給不足の影響を受ける可能性があります。現時点において業績に与える影響を合理的に算定することは困難であります。引き続き注視して参ります。

このような環境のもと、当社においては、マネージドセキュリティサービスによるストック型の収益と、その低解約率（0.76%）（注）により、売上は前年同期比を上回り安定的に推移いたしました。営業利益以下の各段階利益につきましては、売上収益増加に伴う売上原価の増加、セキュリティオペレーションセンターの構築費用、将来の成長に向けた投資として営業部門及び管理部門強化に係る採用などにより、前年同期比で減益となっております。

以上の結果、IFRSに準拠した当第1四半期累計期間の業績は、売上収益647,882千円（前年同期比3.1%増）、営業利益184,801千円（同13.4%減）、税引前四半期利益171,343千円（同13.9%減）、四半期利益118,229千円（同14.4%減）となりました。

なお、当社は、インターネットセキュリティサービス事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載はしておりません。

（注）解約率（金額ベース）＝当第1四半期累計期間解約金額÷（各年度の期初ベース月次売上収益×3）

(2) 財政状態に関する説明

IFRSに準拠した当第1四半期会計期間末における財政状態の状況は以下のとおりであります。

（資産）

当第1四半期会計期間末における資産合計は、7,044,848千円となり、前事業年度末に比べ171,316千円減少しました。これは主に、棚卸資産が26,613千円増加し、現金及び現金同等物が187,470千円減少したことによりです。

（負債）

当第1四半期会計期間末における負債合計は、3,117,316千円となり、前事業年度末に比べ149,481千円減少しました。これは主に、その他の流動負債が51,295千円増加し、未払法人所得税等が78,823千円、リース負債が18,418千円及び非流動負債の借入金が93,226千円減少したことによりです。

（資本）

当第1四半期会計期間末における資本合計は、3,927,531千円となり、前事業年度末に比べ21,835千円減少しました。これは主に、四半期利益の計上により利益剰余金が118,229千円増加し、配当金148,555千円により利益剰余金が減少したことによりです。

（3）キャッシュ・フローの分析

IFRSに準拠した当第1四半期累計期間におけるキャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

当第1四半期累計期間における資金は、前事業年度末に比べ187,470千円減少し、当第1四半期会計期間末には406,460千円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第1四半期累計期間において営業活動の結果得られた資金は、48,661千円（前年同期は22,189千円の使用）となりました。主な増加は、税引前四半期利益171,343千円、減価償却費及び償却費32,543千円、主な減少は、棚卸資産の増加額26,613千円、その他の流動資産の増加額19,389千円、法人所得税の支払額107,122千円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第1四半期累計期間において投資活動の結果使用した資金は、31,197千円（前年同期は31,267千円の使用）となりました。主な減少は、無形資産の取得による支出24,523千円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第1四半期累計期間において財務活動の結果使用した資金は、204,934千円（前年同期は117,616千円の使用）となりました。主な減少は、長期借入金の返済による支出100,000千円、配当金の支払による支出89,678千円、リース負債の返済による支出17,366千円によるものであります。

（4）業績予想などの将来予測情報に関する説明

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、新型コロナウイルス感染症による当社の業績への影響は軽微であります。従いまして、2022年2月期の業績予想については2021年4月12日に公表した業績予想を据え置き、今後の事業動向を踏まえ、業績予想の修正が必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

2. 要約四半期財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期財政状態計算書

	前事業年度 (2021年2月28日)	当第1四半期会計期間 (2021年5月31日)
	千円	千円
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	593,930	406,460
営業債権及びその他の債権	461,320	452,686
棚卸資産	119,743	146,356
その他の流動資産	144,196	163,585
流動資産合計	1,319,190	1,169,089
非流動資産		
有形固定資産	293,232	275,196
のれん	5,054,613	5,054,613
無形資産	173,412	189,092
その他の金融資産	63,384	63,384
繰延税金資産	139,881	118,250
その他の非流動資産	172,450	175,221
非流動資産合計	5,896,974	5,875,759
資産合計	7,216,165	7,044,848

	前事業年度 (2021年2月28日)	当第1四半期会計期間 (2021年5月31日)
	千円	千円
負債及び資本		
負債		
流動負債		
借入金	369,763	370,993
営業債務及びその他の債務	108,005	100,232
未払法人所得税等	120,432	41,609
その他の流動負債	394,476	445,772
流動負債合計	992,678	958,607
非流動負債		
借入金	1,786,677	1,693,451
リース負債	102,725	84,306
引当金	18,336	18,348
その他の非流動負債	366,380	362,603
非流動負債合計	2,274,119	2,158,709
負債合計	3,266,798	3,117,316
資本		
資本金	320,072	321,277
資本剰余金	1,629,850	1,637,184
利益剰余金	1,999,444	1,969,118
自己株式	-	△49
資本合計	3,949,366	3,927,531
負債及び資本合計	7,216,165	7,044,848

(2) 要約四半期損益計算書及び要約四半期包括利益計算書

要約四半期損益計算書

第1四半期累計期間

	前第1四半期累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年5月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2021年3月1日 至 2021年5月31日)
	千円	千円
売上収益	628,182	647,882
売上原価	229,892	248,775
売上総利益	398,289	399,107
販売費及び一般管理費	184,828	214,340
その他の収益	42	34
その他の費用	-	0
営業利益	213,504	184,801
金融収益	275	-
金融費用	14,816	13,457
税引前四半期利益	198,962	171,343
法人所得税費用	60,852	53,113
四半期利益	138,109	118,229
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	37.06	31.37
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	37.06	29.90

要約四半期包括利益計算書

第1四半期累計期間

	前第1四半期累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年5月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2021年3月1日 至 2021年5月31日)
	千円	千円
四半期利益	138,109	118,229
その他の包括利益	-	-
四半期包括利益	138,109	118,229

(3) 要約四半期持分変動計算書

前第1四半期累計期間(自 2020年3月1日 至 2020年5月31日)

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	合計
	千円	千円	千円	千円	千円
2020年3月1日時点の残高	310,000	1,590,985	1,507,909	-	3,408,894
四半期利益	-	-	138,109	-	138,109
その他の包括利益	-	-	-	-	-
四半期包括利益合計	-	-	138,109	-	138,109
株式に基づく報酬取引	-	2,806	-	-	2,806
所有者との取引額合計	-	2,806	-	-	2,806
2020年5月31日時点の残高	310,000	1,593,791	1,646,018	-	3,549,810

当第1四半期累計期間(自 2021年3月1日 至 2021年5月31日)

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	合計
	千円	千円	千円	千円	千円
2021年3月1日時点の残高	320,072	1,629,850	1,999,444	-	3,949,366
四半期利益	-	-	118,229	-	118,229
その他の包括利益	-	-	-	-	-
四半期包括利益合計	-	-	118,229	-	118,229
自己株式の取得	-	-	-	△49	△49
配当金	-	-	△148,555	-	△148,555
新株予約権の行使	1,205	1,205	-	-	2,410
株式に基づく報酬取引	-	6,129	-	-	6,129
所有者との取引額合計	1,205	7,334	△148,555	△49	△140,065
2021年5月31日時点の残高	321,277	1,637,184	1,969,118	△49	3,927,531

(5) 要約四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社はインターネットセキュリティサービス事業の単一セグメントであるため記載を省略しております。